

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

| | |
|---------------|--|
| 教科（科目）名 | 社会（地理的分野） |
| 発行者名（番号）・教科書名 | 東京書籍（2） 新編 新しい社会 地理 |
| 1 取扱内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法との関連は図られている。 ・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。 ・教科・分野の目標を達成するための基本事項はもれなく網羅されている。 |
| 2 内容の選択及び扱い | <ul style="list-style-type: none"> ・領土問題をめぐる問題を「地理にアクセス」で取り上げ、理解が深まるようにしている。 ・各章や各節に「ティークレイク」や「地理にアクセス」等、生徒の興味・関心を喚起するような配慮がされている。 |
| 3 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文は基礎的・基本的な用語がおさえられるようにわかりやすく記述されている。 ・「めあて」と「ふりかえり」があっさりしている。 |
| 4 内容の構成及び配列 | <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に写真や図表が整理され見やすく配列されている。 ・「世界各地の人々の生活と環境」の最後で世界の気候を扱っている。 ・「世界各地の人々の生活と環境」の事例の地域を理解しやすくするために東京の雨温図を載せている。 ・日本の地方別学習の1ページ目に写真と他の地方との比較ができるように資料を配置し、2ページ目には地図と雨温図を配置するなど統一性を持たせている。 ・州別学習の最初の2ページに大きく写真と地図を配置して関心を持たせる導入としている。また、2ページ目には雨温図と降水量と人口密度を表す図を配置している。が、地図と同一ページにないので比較しにくい。 |
| 5 創意工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・各節のおわりに「深めよう」のページを設け、学習の深化が図れるようにしている。 ・資料を活用していく上で必要な技能の習得のために、必要と思われる箇所に「地理スキルアップ」の項を設けている。 |
| 6 使用上の便宜 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書がやや大きめのサイズとなっており、生徒が机上で扱うのにやや不便さを感じるものと予想される。 ・文字の大きさ、字間、行間及び書体は読みやすく適切である。 |
| 7 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に統計資料・用語解説を載せている。 ・裏表紙にカラーで世界の主な家畜と農産物の写真を多種類にわたり載せていて分かりやすい。 |
| 総合的な評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・やや適している。 |

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

| | |
|---------------|---|
| 教科（科目）名 | 社会（地理的分野） |
| 発行者名（番号）・教科書名 | 教育出版（17） 中学社会 地理 地域に学ぶ |
| 1 取扱内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法との関連は図られている。 ・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。 ・教科・分野の目標を達成するための基本事項はもれなく網羅されている。 |
| 2 内容の選択及び扱い | <ul style="list-style-type: none"> ・各編第1章や「学習のまとめと表現」で作業学習を取り入れ、生徒が地理学習の基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 |
| 3 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文は基礎的・基本的な用語が押さえられるように、わかりやすく記述されている。 |
| 4 内容の構成及び配列 | <ul style="list-style-type: none"> ・各州や各地方の最初を見開き2ページではじめており、学習課題は明確に示されている。また、地図と雨温図を配置して、自然環境を捉えやすくしている。 ・世界の気候分布図と文章での説明が別のページにあり、扱いにくい ・世界の気候の分布図などを同一の配置にして比較しやすくしている。 ・知識や見方を習得するための「地理にアプローチ」が設けられているが巻頭部分にまとめられている。 |
| 5 創意工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめに地図を利用している。 ・各州別学習の最初に、詳しい地図を載せている。 ・「地域から世界を考えよう」の特設のページを設けて学習の深まりを目指している。 ・巻末に世界の主な家畜・鉱産物・農産物のカラー写真を種類多く掲載して生徒にわかりやすく記述されている。 ・教科書の中央に宇宙から捉えた世界と日本を掲載して興味関心を喚起している。 |
| 6 使用上の便宜 | <ul style="list-style-type: none"> ・写真資料に年代が明記されていないものもある。 ・文字の大きさ、字間、行間及び書体は、読みやすく適切である。 ・写真は全体的に小さく、不鮮明である。 |
| 7 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に統計資料・用語解説を載せている。 ・近畿地方における三重県の扱いが少ない。 ・中京工業地帯の内容にもう少し四日市の記述があればなおよい。 |
| 総合的な評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・適している。 |

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

| | |
|---------------|---|
| 教科（科目）名 | 社会（地理的分野） |
| 発行者名（番号）・教科書名 | 帝国書院（46） 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 |
| 1 取扱内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法との関連は図られている。 ・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。 ・教科・分野の目標を達成するための基本事項はもれなく網羅されている。 |
| 2 内容の選択及び扱い | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領土問題の記述で、北方領土、竹島、尖閣諸島のいずれにおいても歴史や現在の日本政府の姿勢など細かく記載されて分かりやすい。 (P126～P127) ・第1部では、生徒が興味・関心を持ちやすい世界各地の迫力ある写真や資料を豊富に掲載し、世界のさまざまな地域の特色の理解が深まるように工夫されている。 |
| 3 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・各州の導入のところで、生徒の興味関心を喚起し、スムーズに内容に入っていけるように写真が多く、大きく、鮮明に記載されている。 ・「世界と比べた日本の地域的な特色」では、日本と世界の地形や産業などの違いをあげることで、日本の特色について生徒が理解を深められるように構成されている。 ・「日本の諸地域」では7つの地方ごとに「次のページから」という欄を設け地域ごとに主題を設定し、それぞれの地域での考察に関する資料を豊富に掲載することで各地方の特色や課題を追求し理解を深める内容である。 ・全体としてははじめに概要を大観し学習課題を設定してから、自然環境・生活・文化等の学習内容に入り、最後に学習内容を確認する流れの構成になっており、生徒の基礎的・基本的な学習内容を理解しやすくなっている。 |
| 4 内容の構成及び配列 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の気候帯の学習がはじめの方にあるのは、帝国書院だけである。P16ここで世界の気候区分をおさえることで、その直後 P18 からの世界各地の暮らしの学習がしやすい。 ・写真や図版、地図、グラフなどは、基礎的・基本的な知識及び技能の習得がはかれるように各部がバランスよく扱われている。 |
| 5 創意工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・地形図の使い方において、航空写真と地形図を並べて対比させていて、とても分かりやすい。また、等高線の概念をイメージさせるために、分かりやすい図を載せている。P140～P141 ・最終ページの写真が見やすく、説明も豊富なので便利で使いやすい。 |
| 6 使用上の便宜 | <ul style="list-style-type: none"> ・文字が他の出版社の教科用図書に比べて、濃くて見やすい。 ・用語解説・統計資料が掲載されていないが、所々に用語解説がある。 |
| 7 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・色覚に特色のある生徒への配慮やユニバーサルデザインフォントなどの使用が工夫されている。 |
| 総合的な評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・最も適している。 |

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

| | |
|---------------|--|
| 教科（科目）名 | 社会（地理的分野） |
| 発行者名（番号）・教科書名 | 日本文教出版（116） 中学社会 地理的分野 |
| 1 取扱内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法との関連は図られている。 ・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。 ・教科・分野の目標を達成するための基本事項はもれなく網羅されている。 |
| 2 内容の選択及び扱い | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体にわたって、環境問題や人権問題に関する内容が適宜取り上げられるとともに東日本大震災が扱われ、現代的な社会の課題を学習することを通して、共に生きる社会について考えられるように配慮されている。 ・第1編第1章「世界の姿」には、小学校の内容の復習を取り入れ、生徒の基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるように配慮されている。 ・第1編第2章「世界各地の人々の生活と環境」のほか、世界の州、日本の東北地方・近畿地方など各地の文化の具体的な事例を扱い、多文化共生社会に対する興味・関心を高める内容が盛り込まれている。 |
| 3 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文は、基礎的・基本的な用語がおさえられように、わかりやすく記述されている。全体的に文字数が多く詳しく書かれている。 ・生徒の発達段階を考慮し、生徒が地理的な見方・考え方の基礎を習得するとともに、主体的・意欲的に学習できるように配慮されている。 ・文章表現は丁寧で平易であり、ふりがなが適宜付されており、生徒が内容を理解しやすいように配慮されている。 ・気候の区分が扱いにくい。 |
| 4 内容の構成及び配列 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の気候を学習するときに、同じページに雨温図が対比されていないので分かりにくい。 ・「世界のさまざまな地域」、「日本のさまざまな地域」の2編の構成・配列は学習指導上適切であり、その中の配列も地理学習の基礎的な内容の定着が図られている。 ・写真や図版、地図、グラフ等は各地をバランスよくとりあげ、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるように構成されている。 ・項目が多く、授業の流れがスムーズにいかない所もある。 |
| 5 創意工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・写真の色使いが鮮やかで見やすい。また、写真の中に文字を入れるなどして視覚的に捉えられるようにしている。 |
| 6 使用上の便宜 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科用図書に使用されている紙の質が白すぎて照明が反射し、見にくい。 ・教科書がやや大きめのサイズとなっており、生徒が机上で扱うのにやや不便となる。 |
| 7 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に統計資料・用語解説を載せている。 ・P31 オアフ島（オセアニア州としての写真選択）には疑問が残る。 |
| 総合的な評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・やや適している。 |